

Think Globally Act Locally (Vol.35)

ボランティアのすすめ

残暑の鎮まりとともに、校内でも飛龍祭で盛り上がった熱もおさまり、読書に、クラブ活動に、学習に、適した季節となりました。急に涼しくなって、風邪をひいた人はいませんか？

健康なときには、人は健康のありがたみを忘れて過ごしているものです。そして平和なときには、平和のありがたみを忘れて過ごしてしまう・・・と、すると、私たちは生まれる何十年も前から、平和のありがたみをどんどん薄れさせながら暮らしているのですね。さて、そこで、“Think Globally”です。

いまは、インターネットをはじめとしていろいろなメディアで、世界中で起きている出来事を見聞きすることができます。ただもちろん、私たちの誰もが、この広く大きな地球にすぐに飛び出していけるわけではありません。

そこで、“Act Locally”です。今年の夏休みは、各地で多くの皆さんがボランティア活動をし、その体験を届けてくれました。ここではごく一部しか紹介できませんが、夏に機会をのがした人も、この秋、なにかアクションを起こしてみませんか。まずは、自分のために。

活動体験記

福祉活動(デイサービスの体験)

於 : 特別養護老人ホーム 高1女子 2名

活動内容 : お年寄りの方の話し相手・壁画作りやぬり絵等の作業補助
・夏祭りの準備手伝いと参加・入浴の準備手伝い

学んだこと/感想 :

長い休みを、ただなんとなく過ごすのは嫌で、何か自分のためにも人のためにも出来ることはないかと思ってやってみた。

普段、祖父母以外に接することが少ないお年寄りの方たちとお話
しることができ、いろいろとためになった。

お年寄りの方たちの学生時代は私たちと全然違っていて驚いた。
作業の手伝いは、楽そうに見えたが、立ち仕事ばかりで実はすごく
大変だった。私たちが話しかけると、すごく笑顔で接してくれ、
一緒に何かをすることがとても楽しくなった。

一人のおばあさんが、「何年生？」と聞いてくれて、「高校1年生
です。」と答えたのに、その後の会話の中で、何度もその方に同じ
ことを尋ねられた。ほんの少しだが、ものを忘れてしまったり理解
できなくなってしまったりするということについて、本人や周りの
人の辛さや苦勞を想像することができたかもしれない。

まずは身近なところから。いつもご紹介する次のプロジェクトも、来月、
また予定されています。この活動は、1～2か月に1回の割合で定期的
に行われています。

渋谷クリーンアップ・プロジェクト

～渋谷からボランティアの文化を広げよう～

日時：平成17年10月9日（日） 午後2時～4時

集合場所：美竹公園（渋谷児童会館の隣り。学校から徒歩3分）

持ち物：ユニフォームを持っている方は持参してきて下さい。

清掃用具はこちらで準備します。

申込み：メールまたは電話で東京事務局 担当：下平まで

(E-mail: info@sfpjapan.org)

電話：03-5784-6723)

ボランティア部より

ボランティア部です。本年も飛龍祭でのチャリティーバザーを行いました。
保護者の皆様には別紙でお伝えした通り、たくさんの出品等ご協力をいただき、
ありがとうございました。

生徒の皆さんも、飛龍祭準備で忙しい時期に、大きな荷物を自宅から運んで
下さる等々、ご協力ありがとうございました。皆さんの協力は、いろいろに
形をかえて、世界へつながっていると思います。